活発な部活動と楽しい行事

本校では、教育活動の一環として、部活動に力を入れております。令和３年度は、バスケットボール部が県大会第一位、また卓球部が団体第二位、個人第三位、ソフトテニス部が男子ダブルスで第三位、バドミントン部で男子団体第三位と、各競技で優秀な成績を収めました。生徒たちは積極的に部活動に参加し、活発に活動し、先輩後輩の区別なく、楽しく汗を流しています。生活体験発表県大会においても、数年前には本校代表者が優秀賞を受賞するなど、文化的な活動でも顕著な成績を残しています。さらには、ジュニアマイスター顕彰においても多数の表彰者を輩出するなど、しっかりと実績を上げています。教科外活動としては、外部講師による授業や校内芋煮会・郊外型体験授業・震災復興学習・芸術鑑賞教室・建築設計コンペなどにも積極的に取り組んでいます。

定時制通信制体育大会

（６月中旬県内各地において開催）

勝利をつかめ









各種行事



【主な行事】

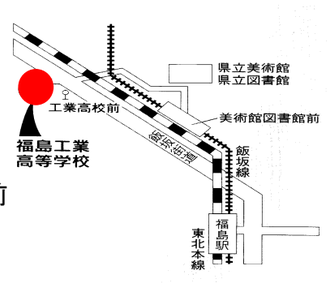
- 高等学校定時制通信制体育大会
- 校内スポーツ大会
- 生徒生活体験発表会
- 学校祭（３年に一度実施）
- 校外映画教室
- 修学支援事業（外部講師授業）
- 校内芋煮会
- 遠足、修学旅行（２・３年生）

【部活動】

- 卓球部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- ソフトテニス部

【学校案内地図】

- バス／福島交通・工業高校前下車
- 電車／福島交通飯坂線・美術館図書館前下車後徒歩５分



県工スローガン

「県工プライド」
「感動を与える県工生」
「夢を形に」

2022
二
令和４年度

学校案内









働きながら学ぼうとする皆さんへ

福島県立福島工業高等学校　定時制の課程

〒960-8003　福島市森合字小松原１番地

TEL（024）557-1395・5233（直通）

FAX（024）556-0405

普通教科




【地理の授業】　【家庭基礎の調理実習】

本校は工業高校ですが、工業科の教科にのみ偏ることがないよう、普通教科についても、基礎的な内容を中心に、楽しくわかりやすい授業を実施しています。そして、その普通教科の授業を通じて、現代社会がかかえる諸問題についての認識を深め、多角的に考察するとともに、問題解決に向けて実践的な能力を養うことができるように工夫しています。

本校では、生徒の多様な要望にできるだけ応え、また卒業後も社会人として必要な資質を身につけることができるような、工夫されたカリキュラムが組まれています。

多くの資格取得にチャレンジ

多くの先輩が資格・検定に挑戦し合格しています。

令和３年度　資格取得一覧

資格名	級	人数	資格名	級	人数
ボイラー技士	2級	1名	初級ＣＡＤ検定		4名
電気工事士	第1種	1名	基礎製図検定		3名
	第2種	4名	機械製図検定		3名
危険物取扱者	乙種1類	1名	建築技術検定		7名
	乙種2類	1名	小型車両系建設機械特別教育		3名
	乙種3類	1名	小型フォークリフト特別教育		2名
	乙種5類	1名	ボイラー取扱技能講習		3名
	乙種6類	1名	ボイラー実技講習		3名
パソコン利用検定	3級	7名	ジュニアマイスター顕彰		
計算技術検定	3級	8名		特別表彰	1名
建築ＣＡＤ検定	4級	3名		ゴールド	1名
				シルバー	2名
				ブロンズ	1名

取得を推進している資格及び検定

- ボイラー技士（１級・２級）
- 電気工事士（第１種・第２種）
- 危険物取扱者（乙種・丙種）
- 計算技術検定
- 情報技術検定
- 基礎製図検定
- 機械製図検定
- パソコン利用技術検定
- ＣＡＤ検定
- 建築技術検定
- ガス溶接技能講習
- ボイラー取扱技能講習

工業科機械コース




【ガ ス 溶 接】　【フライス作業】

機械コースでは、様々な産業の基盤となる機械、またその機械を構成する部品の製造方法や設計方法などの基礎・基本を学びます。

教室での授業では、成り立ち（構造）や計算方法など理論的なことを学び、実習では、工作機械やパソコンを使用し実践的な技術・技能を修得します。

本校の特色

１　働きながら学び、４年間で高等学校の卒業資格が得られます。

２　学校で学んだ知識や技術を職場での仕事に生かし、より高度な技術を備えることができます。

３　在学中の工業に関する資格取得や仕事を単位認定する制度と通信制高校との併修により、全日制と同じ３年間で卒業することも可能です。（詳しくは教務部まで）

４　生徒の経済的負担を軽減するため、次のような公費による補助があります。

- 教科書全額無償（有職者に限る）
- 修学資金貸与、卒業すれば返済する必要はありません。（正社員として就労している生徒に限る）
- 日本学生支援機構、その他奨学金の貸与制度もあります。

５　学校は午後５時３０分に始まり、午後９時に終わります。

６　高等学校卒業以上の方は、２学年または３学年に編入できることもあります。

７　中高年齢の方の入学を歓迎いたします。ご相談をお待ちしています。

～校　訓～

健　勤　誠

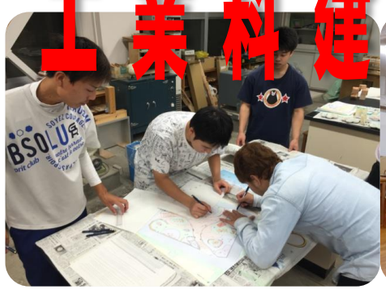
康　労　実

各種の資格取得にも力を入れており、生徒は数多くの資格を取得し、ジュニアマイスターを取得するなど熱心に取り組んでいます。

日 課 表

ＳＨＲ	１校時	２校時	３校時	４校時
17:30～17:45	17:45～18:30	18:35～19:20	19:25～20:10	20:15～21:00

工業科建築コース




【建築設計コンペ】　【木 工 実 習】

建築コースでは、将来建築士、建築大工、建築設備等の仕事を目指してその基礎・基本を学びます。

専門科目は、建築構造、建築計画、建築法規、建築施工、実習（測量・木材加工・模型等）、製図（ＣＡＤ）、課題研究などがあり、実践的な技術・技能を身に付けます。

機械・建築コースについて

県内の定時制課程で工業科を設置しているのは本校だけです。工業についての学習は、生徒の適性や希望により、２年生から機械コース・建築コースに分かれて授業を行い、それぞれの専門性を高めています。

昼間働き、夜学ぶ。もちろん楽なことではありません。しかし、４年間頑張り通して立派に卒業していった先輩がたくさんいます。働きながら学ぼうとする皆さんを、私達は応援します。

「夢と進路実現を目指して」

校長　鈴木　康隆

本校は、再生・発展を目指すこの地域になくてはならない工業高校として、学力の向上、技術・技能の習得、資格取得、部活動、ものづくりなどの教育活動を通して、生徒の様々な夢実現を目指しながら、将来のスペシャリストとして必要な工業の専門的な知識や技術・技能の習得を図る教育に取り組んでいます。

明るい未来を切り拓いていくために、課題に果敢に挑戦できる、希望と笑顔に満ちあふれた豊かな人間性・社会性を備えた、心身ともにたくましい実社会で通用する人材の育成を目指しています。

「県工プライド」

仲間を傷つけず、地域の方に迷惑をかけず応援してくださる方々の期待に応えます

「感動を与える県工生」

大切な家族や仲間、地域の方に感動を与えます

「夢を形に」

県工生は、夢を実現します